

赤い座布団で長寿を祝う

八〇才以上の高令者は四四三名



荒井さんを訪問

長命の秘訣を聞く

九月十五日は「老人の日」。骨折りに対する感謝の日です。そしてこの日から一週間、「生きがいのある生活を老後にも」をモットーに県内につせいに老人福祉週間が行なわれます。

おとよりは、今日までの長い間、社会のためにつくされてきた人たちばかりです。

「老人の日」は、長い間のお

町では今年も八〇才以上の高令者の方々四四三名に長寿

を祝い、ご労苦に感謝してお

とに敬老会を実施して長寿を

祝いました。

訪問したときに「どうも若

ければぜひ参加してみたい

けれども会からお金

夏休み最後の日のさる八月

三十日、町社会福祉協議会

手八、四〇〇人が参加して県

民総合体育大会が開かれた。

この大会に、新治郡を代表

して八郷町から一五名が参加

レビで相撲などから、政治、

強敵を相手に奮戦し、走高と

経済の番組まで見ていると

こと。新しい感覚を養うため

活動の保障については「老人福

祉法」が制定され、老人福祉

年金の額も引きあげられるな

ど、老人福祉が改善されてき

ました。これからも、体をた

いせつにして長生きをしてほ

しいものです。

老人の寿命も年々

伸びてまいりました

が、老人に対する生

活の保障についても年々

伸びてまいりました

が、老人に対する生

